

井上みきお レポート

発行 / 井上みきお後援会事務所
志摩市志摩町越賀1125-276
TEL/FAX 0599-85-0516
携帯電話 090-3564-9646
メール mie.m.inoue@ezweb.ne.jp

令和2年 **第1回 定例会3月議会**が開催されました。（会期2月27日～3月27日）
提出議案（・人権擁護委員について諮問3件・条例の制定2件・条例の一部改正12件・補正予算7件・当初予算8件・市道路線の認定2件・その他2件）は、各常任委員会で審査して、本会議において審議しました。すべての議案は採択され可決し成立しました。
一般質問は3月5日、6日、10日に15名の議員が質問を予定していましたが、市議会では「**新型コロナウイルス感染症に係る県の開催基準**」の通達（2月21日）もあり、感染拡大防止への対応・危機管理が最優先されると判断し、今回の**一般質問を中止して議会は休会とし**、執行部との日程調整を行いました。

一般質問は YouTube で配信しています。ぜひご覧ください。



★ **井上みきお** は、下記の内容で一般質問を行う予定をしていました。
次号の「**議会だより**」もご覧いただきますようお願い申し上げます。

真珠養殖業者に現状に合った有効な支援を

- ①昨年秋の稚貝購入補助金は有効に機能しているのか。
- ②県および関係自治体との連携はどのように考えているのか。
- ③今後、真珠養殖業者に対する支援はどのように考えているのか。



英虞湾の真珠養殖場

一年中、観光客が訪れる志摩市に

- ①市は観光客を呼び込む核を何と考えているのか。
- ②横山を活用して今後益々観光客を呼び込む課題は何か。
- ③多徳島サウンディング型市場調査結果は。

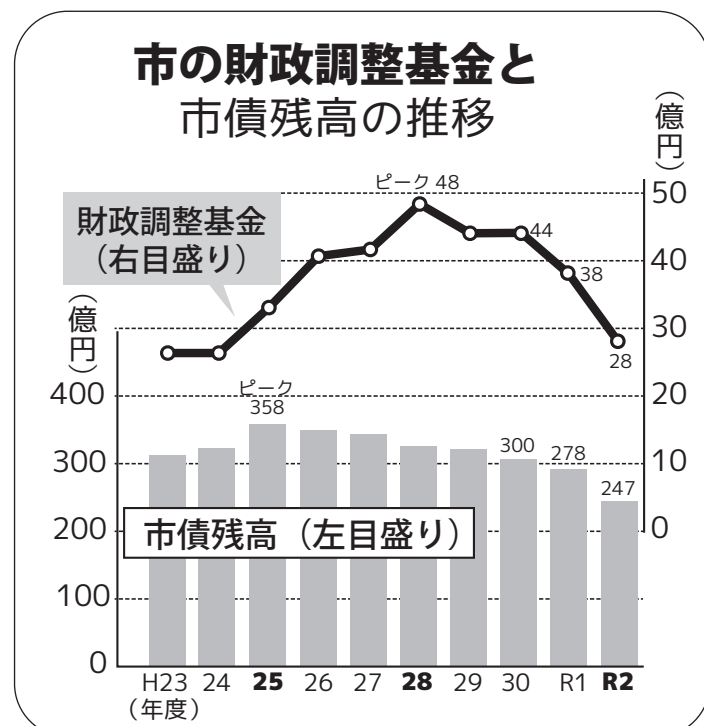


横山展望台からの眺望

※他に「獣害対策について」も質問予定をしていました。

令和2年度 「コロナショック」が襲う市の財政状況

市の財政状況は、**財政健全化アクションプログラム**に基づく行財政改革や職員数の削減の成果等もあり、**H21年度以降**では（H24年度を除き）**H28年度まで、実質単年度収支の黒字**が続いてきましたが、**H29年度で約4億7千万円、H30年度は約600万円の赤字**となりました。**令和元年度決算**においても、**実質単年度収支は赤字**になると見込まれています。



【市の預金】**財政調整基金**について、H29年度末では約**44億円**でしたが、H30年度末では約**43.5億円**となり、R元年度末残高は約**38億円**にR2年度末は約**28億円に減少**する見込みとなっています。

【市の借金】**地方債**について、H30年度末残高約300億円から、R元年度末残高約278億円にR2年度末は約**247億円に減少**する傾向は継続しているものの、基金の残高は減少し、また普通交付税が減少することから標準財政規模が縮小するため、**財政の健全化は悪化**していく方向にあると判断されます。

【借金返済】**公債費**については、合併特例債等の据置期間をなくし、償還期間を短縮し、返済を早めて償還金総額を削減する取組み等の要因もあり、実質公債費比率は**3年連続で上昇して悪化**しています。

【財政バランス】**経常収支比率**については、合併特例債の償還額を中心とした公債費の増に伴って、義務的な歳出が増加したことで、経常収支比率はH29年度96.8%から、**H30年度決算では99.4%に悪化し、財政硬直化が進んでいる**状況となっています。

令和2年度においては、歳入で普通交付税の合併算定替の特別加算が終了し、一本算定となることで**一般財源の総額が減少**します。歳出では人件費や公債費の高止まりに加え、扶助費や特別会計繰出金等の社会保障費の増高も懸念される厳しい状況になります。

【今年度は非常財政】今年に入り、誰もが予測出来なかった**コロナウイルス感染**が、蔓延して進行中であり異常事態となっています。国内外問わず、未曾有の大惨事「**コロナショック**」の影響は想像以上に拡がり、**地方自治体の財政においても影響は計り知れない**こととなります。

このような令和2年度では、例年に増して財政計画に沿ったより**慎重で柔軟に、また効率的な財政運営を行う**ことが求められています。

★みんなで一緒に、この苦境を乗り越えましょう!!★